



第2回 くらしき 『空家と まちづくり』 車座ミーティング

参加無料・申込不要
定員 50名

倉敷市では今後進める空家対策をとりまとめた「倉敷市空家等対策計画」の策定に向けて検討を進めています。

このミーティングは、市民・事業者・行政で空家とまちづくりに関する課題や情報を共有し、議論することで、計画内容や今後の空家対策の取り組みにつなげることを目的とし、10月に第1回を開催しました（来場者約50名）。

第1回では、倉敷各地域での取り組みや空家の現状、まちに与える影響などを共有しながら、これからのまちづくりそのものに関わる空家の問題について、市民・事業者・行政など多様な主体で取り組んで行くことの必要性を確認しました。

今回は、計画の柱となる2つのテーマを掲げ、これからできること・すべきことについてスピーカーと来場者とで具体的に話し合います。



どなたでもご参加いただけます。当日直接ご来場ください！

平成29年 **12月16日(土)14:00～16:30**

くらしき健康福祉プラザ 201研修室(倉敷市笹沖180 倉敷市保健所横)

<http://kgwc.or.jp/plaza/transport-access>

スピーカー（予定） ※敬称略

※進行：石田篤史（公財）みんなでつくる財団おかやま 初代代表理事

●論点提示：「計画素案と計画の柱となるテーマ」
倉敷市建築指導課

●話題提供：大阪市住之江区
「地域による人と家の見守り活動支援事業」（国交省事業）
松永貴美 大阪市住之江区役所保健福祉課 担当係長

●テーマ1：「空家の情報把握と啓発・相談機能」

・氏原岳人 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
・石田信治（一社）岡山住まいと暮らしの相談センター理事・事務局長

●テーマ2：「空家活用に必要な環境整備（仕組み・担い手・制度）」

・正田順也（一社）岡山県南部古民家再生協会 代表理事
・平井俊光 玉島湊まちづくり推進協議会 会長
・亀山有香 NPO 法人つくぼ片山家プロジェクト 副理事長

